

植えてはいけな~~い~~けしを~~ご~~存知ですか

園芸用のけしの仲間のポピーなどは、3月下旬から5月にかけて、色鮮やかで美しい花を咲かせるものが多く、ガーデニングや切り花用の植物として人気があります。

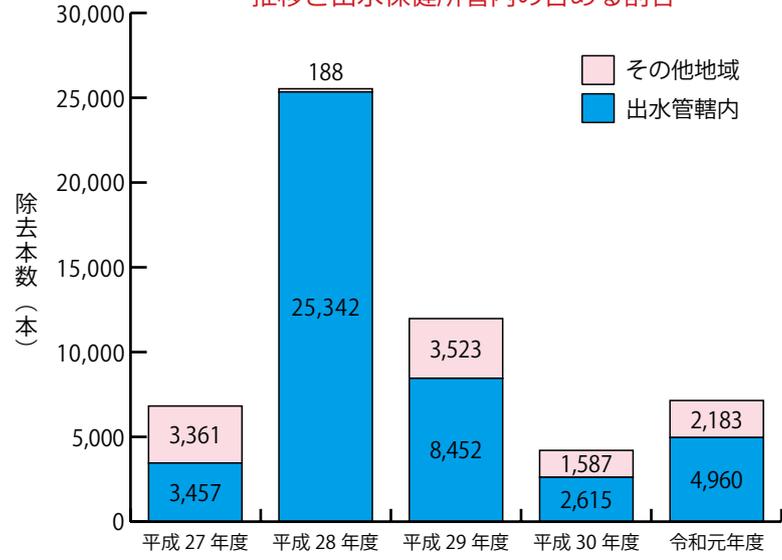
しかし、けしの仲間には、法律で栽培が禁止されている「不正けし」があります。これらは、外観の特徴から園芸用のけしと区別できません。以前から、出水保健所管内で自生している不正けしが多数発見されており、その多くはアツミゲシ（セティゲルム種）です。

令和元年度の出水保健所管内の除去本数は4960本と県内の総除去本数の69・4割を占めています。

植えてはいけないけしの特徴を知っていただき、これに似た植物を見かけたときは、そのまま抜かずに出水保健所まで連絡ください。

◎問い合わせ先
出水保健所衛生係
☎(62) 1636

鹿児島県内の不正けし除去本数の推移と出水保健所管内の占める割合



特徴(セティゲルム種)

- ①花びらは4枚で薄紫色(写真①)
(先端は白に近い色)
- ②開花期の草丈は50〜100cm
- ③葉・茎・つぼみなどは緑色で、土壌が良いとよく枝分かれする
- ④つぼみの周辺に毛がある(写真④)
- ⑤葉は、葉の付け根で茎を巻き込むようにつく(写真②)
- ⑥つぼみは、開花時に上を向き、散つても上を向いたまま
- ⑦繁殖力が強く、果実には微細な種子が詰まっている(写真③)



↑管内に自生していたケシ



→花びら(写真①)



→葉(写真②)



←つぼみ(写真④)



→果実(写真③)

長島町地域包括支援センターだより



↑元気に取り組む参加者たち

◎問い合わせ先
町地域包括支援センター
☎(86) 1153

町地域包括支援センターでは、介護予防のための「元気はつらつ運動教室」を1月30日、町開発総合センターで行い、約80人が参加しました。

参加者は在宅医療についての講話に耳を傾けたり、「長島元気GOGO! 体操」で体を動かしたりして、運動の大切さなどを学びました。

このほか、健康運動指導士による膝・腰の痛みを緩和するトレーニングがあり、参加者は楽しみながら取り組んでいました。

山内公子さん(川床下)は「参考になったことが多く、これからも運動を続けたい」と笑顔で話しました。

今後も同教室を開催予定なので、参加を希望されるかたは問い合わせください。

運動機能改善で介護予防